

学校だより

平成20年5月30日

6 月 号

# ひびきあい

横浜市立上寺尾小学校

TEL 585-2961

<http://www.educity.yokohama.jp/sch/es/kamitera/>

## 5月の朝会のお話から・・・

校長 羽根田都志子

先日「学校裏サイト」の問題が新聞報道されていました。市内中学校の「裏サイト」の存在は7割以上であり、「学校裏サイト」への書き込みが原因でいじめや不登校などが発生しているとのことでした。インターネットのサイトへの悪質な書き込みや出会い系サイトといった有害情報からいかに子どもたちを守るかについてはこれからの情報化社会において大きな課題です。

本校は昨年ネットデーにより校内ランの整備がされ、情報教育の充実を図っているところですが、情報モラル・マナーについてもしっかり伝えていかなければならないと思っています。

学習指導要領が改訂されますが、具体的改善内容としても「言語の力を育む」ことが重要視されて掲げられています。学校では「言語の力を育む」ために、国語の時間だけでなく様々な教科の時間においても、言語を使って報告したり意見を述べ合ったりする活動の経験を重ね、力をつけるようにしています。

しかし、言語は使い手の心が豊かでないと時には人の心を傷つけることにもなります。「学校裏サイト」もわかりです。特に書くことによって相手に伝えようとする時、相手を目の前にしては言えないことも抵抗なく言えてしまいます。「ばか」「嫌い」「むかつく」……高じては「キモイ」「死ね」など普段相手を前にしてはなかなか言えないことも簡単に伝えてしまいます。

5月の朝会で、子どもたちにこのことを伝えました。雨天のためその日は体育館での朝会でしたが、じっと壇上の私の顔を見て話を聞いてくれたのが印象的でした。後で感想をとってくれた5年生のクラスがありましたので読ませてもらうと、自分の体験と合わせてしっかり受け止めてくれ、とてもうれしく思いました。

今、子どもたちのコミュニケーション力の低下が社会問題になっています。会話は人との関係を作る上で不可欠のものです。会話は自分の思いを一方向的に伝えるメールなどとは違い、相手の思いを受け止めながら成り立つものです。相手の顔を見て、自分の思いを伝えるという経験をたくさんしてコミュニケーション力を小学校の時期にしっかり身につけてほしいと願っています。学校で、そして家庭で連携をして取り組んでいきましょう。